

マルチレベルチェッカー LC70WCS

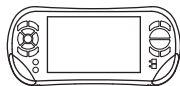
ファームウェアアップデート手順 (ファームウェア1.40用)



DXアンテナ株式会社

2023年11月 7.0版

ご準備いただくもの



- ・本製品



- ・lc70wcs_update.zip
(以下アップデートファイル)



- ・市販のUSB メモリー (Type A) : 容量 32GB まで

重要

USB メモリーは本製品で、フォーマットをする必要があります。フォーマットをすると USB メモリー内のデータはすべて消去されます。事前に USB メモリー内のデータをパソコンにバックアップしてください。

バージョン確認

マルチレベルチェッカー (LC70WCS) のバージョンアップを実施する前に、事前にお手持ちの本製品の「バージョン情報」をご確認ください。

「製品」に表示されている現在のバージョンを確認してください。

重要

「OPTION ID」に「1」を表示していることを確認してください。「1」を表示していないときは、LC70WCS のアップデートはできません。「OPTION ID」が「3」を表示しているときは、WFC01 (LC70WCS 遠隔制御オプション) をアップデートしてください。



: HOME > システム設定 > バージョン情報



ファームウェアバージョンの変更履歴については、➡ 3 ページ をご確認ください。

■ ファームウェアVer1.40

- マルチ測定 リストモードにおいて、信号レベル、MER(C/N)、BER の値が しきい値内にあるかどうかの判定結果を ○×で表示する機能を追加しました。また、本バージョンで測定結果を保存 (SAVE2 ボタン) すると、保存する測定データに判定結果も記録し、データ管理の測定データ表示にて判定結果を確認することができます。



No.	ch.	LEVEL (dBμV)	MER/CN (dB)	BER	搬送波 (MHz)	判定
1	BS-1	100.0	> 35.0	0.0E-0	1049.48	○
2	BS-3	100.0	> 35.0	0.0E-0	1087.84	○
3	BS-5	100.0	> 35.0	0.0E-0	1126.20	○
4	BS-7	100.0	> 35.0	0.0E-0	1164.56	○
5	BS-9	100.0	> 35.0	0.0E-0	1202.92	○
6	BS-11	100.0	> 35.0	0.0E-0	1241.28	○

- USER 設定「ALL」での測定チャンネル上限数を 20ch から 50ch に拡張しました。本変更により、新バージョンのファームウェア (Ver 1.40) で 20ch より多い測定チャンネルを登録した USER 設定ファイルは、旧バージョンのファームウェアで正しく動作しません。

複数の LC70WCS をお使いの場合は、すべての LC70WCS を同じファームウェアバージョンにアップデートしてご使用ください。なお、ファームウェアアップデート後も、旧バージョンで作成した USER 設定ファイルは継続して使用できます。

ファームウェアバージョン

◆ USER 設定ファイル



- CATV 放送測定動作の安定性向上のための修正をしました。

■ ファームウェアVer1.31

- 製品向上のための修正をしました。

■ ファームウェアVer1.30

- 地上デジタルまたは CATV (ISDBT) を測定時に、MER 表示から換算 C/N 表示 (換算 C/N 表示から MER 表示) に切り換える機能を追加しました。
- その他、製品の向上のための修正をしました。

■ ファームウェアVer1.20

- BS/CS デジタル放送における C/N 測定補正值を変更しました。
- USER 設定「ALL」で測定するときに、測定チャンネルの登録順に測定が可能になりました。
- USER 設定「ALL」で測定するときに、グラフ測定が可能になりました。
- シングル測定画面で、同軸ケーブルに 2.4GHz 帯の Wi-Fi 信号と一緒に伝送され、衛星放送 (BS-10、BS-12、BS-14 などのチャンネル) が受信不良となったときに「与干渉」アイコンを表示する機能を追加しました。
- 複数のバンドを含む USER 設定ファイルを選択し、マルチ測定を開始して給電した状態で「SAVE2」ボタンを押すと給電が停止する現象を修正しました。



重要

今回の USER 設定「ALL」の機能を追加することで、新バージョンのファームウェア (Ver.1.20) で作成した USER 設定ファイル、データロガー設定ファイルは、旧バージョンのファームウェア (Ver.1.12 以前) とは、互換性がないため、旧バージョンで作成したファイルを新バージョンに取り込むことはできません。

また、旧バージョンで作成した 設定ファイルは、新バージョンに取り込むことはできません。

お使いの複数の LC70WCS で USER 設定ファイル、データロガー設定ファイルを共有する場合は、すべての LC70WCS を同じファームウェアバージョンにしてください。

なお、ファームウェアアップデート後でも、旧バージョンで作成した USER 設定ファイル、データロガー設定ファイルは継続して使用できます。

ファームウェアバージョン

◆ USER 設定ファイル

◆ データロガー設定ファイル



■ ファームウェアVer1.12

CATV ANNEX B の信号が正しく測定できない現象を修正しました。

■ ファームウェアVer1.11

USER 測定およびデータロガーの測定のとときに PILOT 信号を測定した後、CATV 信号を測定しなくなる現象を修正しました。


■ ファームウェアVer1.10

- ・SCC-B および SCC-C の測定品質を改善しました。
- ・以下の機能を追加しました。

コンパス機能

衛星アンテナの方向調整をするときの目安として使用できます。




 : HOME > その他 > コンパス

消費電力 / 消費電流測定

テレビからの衛星アンテナ、またはブースターの電源部からブースターの増幅部へ供給する電流および消費電力を測定することができます。



 : HOME > その他 > 消費電力

パイロット周波数可変

下りのパイロット周波数が任意に設定できるので、ケーブル局独自のパイロット周波数の測定に対応できます。



 : HOME > USER 測定設定

ALL バンド

測定するバンドを個別で選択することなく、すべてのバンドの測定チャンネルを設定することができます。



 : HOME > USER 測定設定

アップデートファイルのダウンロード手順・準備

- 1 下記の URL より、アップデートファイル (lc70wcs_update.zip) をお手持ちのパソコンにダウンロードする。

https://www.dxantenna.co.jp/product/item/firmware/lc70wcs_update.zip

zip ファイルを解凍すると、lc70wcs_update.dxu ファイルが生成される。

- 2 USB メモリーを用意する。

- 3 本製品を起動して USB 端子に市販の USB メモリーを接続し、USB メモリーを認識したことを確認する。(数秒後に表示されます。)



- 4 HOME 画面から「システム設定」へ移動し、「USB フォーマット」を行う。
※ FAT32 にフォーマットされます。

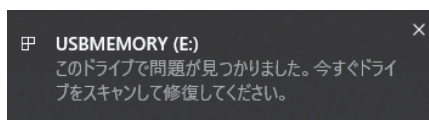
重要

USB メモリーは本製品で、フォーマットをする必要があります。USB メモリー内に保存していたデータはすべて消去されます。



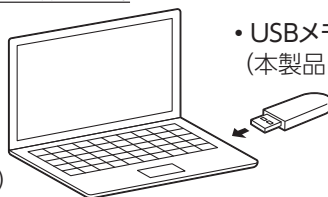
- 5 手順 1 で lc70wcs_update.dxu ファイルをダウンロードしたパソコンに、手順 4 でフォーマットした USB メモリーを接続し、lc70wcs_update.dxu ファイルを USB メモリーに移動する。

※ USBメモリーを接続時に、右記のエラーメッセージが表示された場合は、「**×**」を押してください。
使用後の USB メモリーは、パソコンなどで再度フォーマットをしてください。



• パソコン

(lc70wcs_update.dxu ファイルをダウンロード済)



• USBメモリ
(本製品にてフォーマット済)

アップデート手順

1 本製品に AC アダプターを接続する。
※必ず、AC アダプターを接続してください。

2 本製品を起動した状態で HOME 画面から、「システム設定」→「バージョン情報」へ移動する。



3 本製品の USB 端子に USB メモリーを接続し、USB メモリーを認識するまで待つ。(数秒後に表示されます。)

USB 内にアップデートファイルがある場合、「最新にアップデート」のボタンが表示される。

※ USB メモリーを認識しない場合は一度 USB メモリーを抜いてから、再度接続してください。



4 「最新にアップデート」ボタンを押し、ポップアップに表示されるバージョンで間違いがない場合は、「はい」を押す。



5 アップデート中の画面が表示され、消えた後、自動で本製品が再起動する。

※アップデート中は USB メモリーを抜かないでください。



- 6** 本製品が再起動し、「アップデートが正常終了しました」が表示されたら、USBメモリーを抜く。



しばらく時間が経過した後、液晶画面と電源ボタンが消灯しているときは、オートパワーオフ機能が作動して待機モードになっています。

電源ボタンを1回押して、待機モードを解除したときに、本製品が操作できないことがあります。そのときは、待機モードを解除した後、決定ボタンを2回押してください。



- 7** アップデート後のバージョンを確認する。
(⇒ 2 ページ)

※「製品」に表示されたバージョンが1.40 になっていれば、アップデートは完了です。

